

アクレックス 3200 外部用クリヤー
アクレックス 3205 外部用フラット

仕 様 書

和信化学工業株式会社

木工塗料事業部

平成 年 月 日

アクレックス 3200 外部用クリヤー
 アクレックス 3205 外部用フラット

木質建造物(木質住宅の外壁・窓枠・デッキ・その他、木質エクステリア製品)の外装仕上げにおいて、木地透明仕上げに対する要望は根強く見られます。従来の木地透明仕上げでは耐候性が悪く、劣化した塗膜の剥がれが汚いということが指摘されておりました。

本品は美しい仕上がり、耐候性を兼ね備えた環境に優しい高性能水系塗料であります。

§ 特 長

水系塗料 …………… VOC含有量が少なく、消防法の危険物に該当せず、火気の心配がありません。

厚生労働省指定の毒物・劇物に該当しない、低臭で環境に優しい塗料です。(キシレン、トルエン、エチルベンゼン、ホルムアルデヒドを使用していません。)

高耐候性 …………… 高耐候性の塗膜は、紫外線吸収効果と防カビ剤配合で木材を護ります。

§ 用 途

外壁、デッキ、遊具、フェンスなどの屋内外木部全般

屋内で高塗膜性能が要求される場合には、アクレックス 3400 木部用ウレタンクリヤー等をお使い下さい。

§ 使用 方法

本品は原液のまま、たっぷり刷毛につけて塗装して下さい。必要に応じて水で希釈して下さい。塗装用具は水で洗う事ができますが、乾いてしまうと洗いにくくなりますので、その際はラッカーシンナー等をご使用下さい。

水で希釈しすぎると、求める仕上がりや耐候性を発揮できない事がありますのでご注意下さい。

§ 塗 料 性 状

外 観	乳白色半透明	乾くと透明・半透明になります。
粘 度	1分20秒±10秒	4 フォードカップ / 25
密 度	1.04~1.05±0.02	25 (ウイトカップ)
不揮発分	39~40%	計 算 値
保管安定性	異状なし	50 1ヶ月保管

§ 艶 消 度 合(重量比) 条件で変わりますので目安として下さい

	3分消	5分消	7分消	8分消
フ ラ ッ ト	15	40	70	100
ク リ ヤ ー	85	60	30	0

§ 乾燥性目安

塗布量 80 ~ 100 g / m² 気温 20
 乾燥時間 指触 30 ~ 40分 指圧 2時間 ~ 4時間 (気温/湿度、20 / 50%)

条件によって乾燥状況はかわりますので参考として下さい

§ 塗膜性能

項目	結果	条件
耐酸性	○	5%酢酸水 スポットテスト 24 時間
耐アルカリ性	× 黒変	5%炭酸ナトリウム水 スポットテスト 24 時間
耐水性	○	水道水 スポットテスト 24 時間
耐アルコール性	○	60%エタノール水 スポットテスト 24 時間
耐溶剤性	○ ×	塗料用うすめ液 スポットテスト 24 時間 キシレン スポットテスト 24 時間
耐マジック性	黒 × 赤 ×	24 時間後ペンジンふき取り
耐クレヨン性	黒○ 赤○	24 時間後ペンジンふき取り
耐インキ性	黒○ 赤 ×	インキ スポットテスト 24 時間
耐湿熱性	○	沸騰水を撒きその上に 300 cc 沸騰水入りビーカー 30 分放置
鉛筆硬度	3B	ガラス板 5ミル 20 / 60%にて 11 日養生

カバ合板 クリヤー 2 回塗装 20 / 60%にて 12 日間養生

§ 各種塗膜への密着性

下塗り塗料	研磨あり	研磨なし
アクレックス 3000 ホア-ステイン原液 " 原液/水 = 1/1	拭き取り 拭き取り	
アクレックス 3300 ウッドシーラー		
アクレックス 3350 サンディング		
アクレックス 3500 フロア		
アクレックス 3520 2液フロア		
アクレックス 3750 素材感		
アクレックス 3900 ネオステイン	-	
ワシンエコフロア		
ワシンエコ M フロア WT		
ワシン Non-TX ラッカークリヤー		

これは実験室におけるデータであり、実際には素材、塗布量、塗り重ねる時間、その他の条件で変わることがありますので参考として頂き、事前のチェックをお奨めします。

§ 耐 候 性

試験内容 A 屋外暴露 南面 45° 傾斜 8カ月
 B 耐候性促進 サンシャインW.O.M 500時間～1000時間
 C 耐候性促進 キセノンW.O.M 500時間～1000時間
 素 材 杉 単 材

塗 料	水 希 釈	塗布 回数	A	B		C	
				500 時間	1000 時間	500 時間	1000 時間
AQRX 3200 外部用クリヤー	0	1 回	×	データなし	データなし	データなし	データなし
AQRX 3200 外部用クリヤー	0	2 回		○	○	○	×
AQRX 3200 外部用クリヤー	0	3 回	○	データなし	データなし	データなし	データなし
AQRX 3200 外部用クリヤー	20	2 回	～×	○	○		×
AQRX 3200 外部用クリヤー	100	2 回	×		～×	×	×
G-アクア 3200 外部用クリヤー	0	1回 1回	○	○	○	○	○
ガードラックアクア レジューサー	0	2 回	×		～×	×	×
ワシン外部用ウレタン(溶剤型)	0	2 回		○			×
A社 水性外部用クリヤー	0	2 回	×	○	～×	×	×
B社 溶剤型外部用クリヤー	0	2 回	×	～×	×	×	×

水希釈は塗料100に対しての量 ガードラックアクアはメープル色

塗装回数が少ない、希釈度合いが大きい、塗布量が少ないと、耐候性が劣るということがわかります。よって十分な塗布量を確保すると共に、やむを得ず塗布量が少ない場合は3回塗りをお奨めします。ただし、塗布量が多く厚膜になり過ぎると、逆にスケーリング(膜の剥離劣化)を起こしやすくなりますので、ケースバイケースでお使い下さい。

尚、このデータはテストピースによる試験結果で、実際の物件データではありません。
 素材による違い、曝露条件の違いによって劣化状態が異なってきますのでご了承下さい。

§ 塗 装 工 程 (例)

1. 外壁クリヤー仕上げ(例)

工 程	使 用 塗 料	乾 燥 時 間	塗 布 量	備 考
素 地 調 整	P150サンドペーパー			
下 塗	アクレックス 3200 外部用クリヤー原液	2～4時間	80～100g/m ²	刷毛塗り
上 塗	アクレックス 3200 外部用クリヤー原液	4時間以上	80～100g/m ²	刷毛塗り

条件によって塗布量はかわりますので、目安として下さい。

ただし塗布量が少ないと、求める耐候性が発揮できない場合があります。1回の塗装による塗布量が少なくならざるを得ない場合には3回塗りをお奨めします。

2. 外壁着色仕上げ(例)

工 程	使 用 塗 料	乾 燥 時 間	塗 布 量	備 考
素 地 調 整	P150サンドペーパー			
着 色	ガードラックアクア原液	2～4時間	80～100g/m ²	刷毛塗り
上 塗	アクレックス 3200 外部用クリヤー原液	4時間以上	80～100g/m ²	刷毛塗り

条件によって塗布量はかわりますので、目安として下さい。

ただし塗布量が少ないと、求める耐候性が発揮できない場合があります。

気温が高い直射日光の下では、ガードラックアクアは早い段階で撥水性が出る場合があります。その上への塗装は、ハジキやすくなりますので、ガードラックアクアが触れるくらいに乾いたら早めに上塗りを行ってください。

着色にガードラックラテックスをお使いいただくこともできます。

§ 使用上の注意

5 以下での塗装や、多湿の際の塗装は乾燥時間が極端に遅れるだけでなく、仕上がりが問題となり、求める塗膜性能が出にくくなる場合が有りますので避けて下さい。

本品は水系塗料ですので低温時には凍結します。凍結させますと外観が正常な状態に戻らなくなる可能性がある他、外観に問題がなくても塗膜性能が極端に低下している場合があります。0 以下の場所での保管を避け、凍結させないように注意して下さい。また、しっかりとフタをし、直射日光を避けたところに保管して下さい。

作業中や養生中はできるだけ換気を良くして下さい。上塗りの養生時にはゴミの付着に注意して下さい。

刷毛などの塗装器具の洗浄は、乾かぬうちに水でよく洗ってください。乾いてしまうと水では落ちにくくなりますのでご注意下さい。その際はラッカーうすめ液等をお使い下さい。

取り扱い中は、塗料ができるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護具等を着用して下さい。皮膚等に付着した場合には、多量の石鹼水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときには、医師の診察を受けて下さい。

目に入った場合には多量の水で洗い、直ちに医師の診察を受けて下さい。誤って飲み込んだ場合も、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。

子供の手の届かないところに保管して下さい。

残塗料及び洗浄廃液は、河川・下水などに捨てず、中身を使いきってから廃棄して下さい。

更に詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。